

互いを認め、自己存在感を高める指導の工夫

—ICTを活用したスマートルステップの話し合い活動を通して—

特別研修員 生徒指導、教育相談 粕川 慶大（小学校教諭）

目指す児童像

互いを認め、自己存在感を高める児童

互いを認め合える人間関係が築ける。

教科の学びが深まる。

人間関係

学習



スマートルステップの話し合い活動の設定

ステップIII 話し合う

コメントを基に話し合うことで、互いを認め合うことができ、全員の意見が大切にされる。

【名前】
【予想】
私の予想は、土になるもの（植物など）が積なっている
とあります。
自然も崩壊していきます。

【名前】
【予想】
昔に噴火した火山の灰などが積もったつら、土砂
崩れなどで崩れてきた土が時間が経ってだんだんと積もって
いたとして地層ができるのだと思う。

【名前】
【予想】
火山で噴火してその土がなって雨で溶けて年
年もかけて地層ができると思います。

【名前】
【予想】
少し時間かけてかけていた。土が積もっていった。
・水が、土を重んで積み上げた。
・は、水（川）が削ったものが積み上った。
くまとめか
時間かけて、水（川）が削ったものが積み上
った。

全員の意見を1画面で共有(Google スライド)



全員の意見を取り入れて話し合ったら、
よりよい意見にまとめられた！

ステップII 共有する

コメント機能を活用することで、友達の意見を承認したり、自分の意見を承認してもらったりできる。

【名前】
【予想】
私の予想は、昔に噴火した火山の灰などが積もったよ。土砂
崩れなどで崩れてきた土が時間が経ってだんだんと積もって
いい予想だね！
時間が経過とともに積もっていくという
考えは私も同じだよ！
火山の灰などが積もっているのかどうか
今回の実験で確かめたいね！(o^)

コメント機能(Google スライド)



自分の意見が大切に
されている！

ステップI 意見を入力する

ICTを活用して自分の意見を入力することで、自分の意見を表出できる。

【名前】
【予想】
私の予想は、昔に噴火した火山の灰などが積もったり、土砂
崩れなどで崩れてきた土が時間が経ってだんだんと積もって
いたとして地層ができるのだと思う。

私の予想は、昔に噴火した火山の灰などが
積もったり、土砂崩れなどで崩れてきた土が
時間が経ってだんだんと積もっていったり
して地層ができるのだと思う。

入力シート(Google スライド)



友達は認めてくれるかな....。

間違えるのが怖いな....。

手立て2 意見を表出、共有しやすくするためのICTの活用

全ての児童が自分の意見を表出できたり、即座に全員の意見を共有できたりする。

児童の実態

互いを認め合える人間関係が築けていない。

人間関係

学習意欲に差があり、学びが深まっていない。

学習

- ICTを活用したスマートルステップの話し合い活動を取り入れることにより、全ての児童が自分の考えを友達に直接述べたり、コメントを直接友達に伝えたりすることができた。
- 意見のよさや気付きを認めてもらうことにより、安心感が生まれ、自己存在感が高まった。

成果

- 話合い活動において、教師の指示ではなく、児童が自分たちで話し合い、認め合いながら次のステップに移れるようにするために、工夫した言葉掛けが必要である。

課題